

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
第1種陸上競技場建築基本設計について		
1	・市民体育センターが解体されることで、地域住民の避難施設がなくなる。陸上競技場の防災拠点としての収容人員は何人を想定しているのか。また野球場は避難施設になっているのか。	・スタンドのコンコースを想定していますが、具体的な収容人員数の資料を持ち合わせておりません。（1,500人程度） ・建築基本設計では、既存施設の収容規模を確保しており、建設後の一時避難施設指定について彦根市と協議しています。 ・陸上競技場は、一時避難施設として位置づけられており、指定避難所は最寄りの小学校です。 ・災害時の避難場所は、市の地域防災計画で指定されています。詳細について彦根市にも確認します。 （野球場の一部は、指定緊急避難場所(240人)に指定されています。） （既存施設スイミングセンター：100人、市民体育センター：1,200人 ⇒第1種競技場：1,500人程度収容可能）
県営金亀公園（仮称）彦根総合運動公園実施設計について		
2	・第3種陸上競技場のデザイン、音響設備や照明の配置等は決まっているのか。騒音や光害が心配だ。	・第3種陸上競技場は、観客席のないグラウンドのみ整備し、スピーカーや照明設備は設置せず、周囲に園路灯を設置します。なお、競技場の周囲はフェンスで囲う予定です。
3	・庭球場の照明はどうなるのか。光が漏れることはないのか。	・光が漏れないよう樹木で周囲を囲うとともに、光源の向きを調整するなど工夫します。庭球場の整備は国スポ開催後を予定していますので、整備する際には改めてご説明します。 ・国スポ開催時は、庭球場の敷地は駐車場や来場者のおもてなし関連のスペースに使用するなど、今後検討してまいります。
4	・パンパンというテニスのボールを打つ音が結構気になるので、音対策も考えてほしい。	（ご意見として承ります。）
5	・総合運動公園の駐車場は何台分用意しているのか。各施設が分散配置されているが、駐車台数は十分確保できているのか。	・駐車場は3か所で1,100台分用意しています。駐車台数は、「公園設計における大規模公園の駐車台数基準」に基づいており、大規模イベントの開催時には不足しますが、平常時は対応できるものと考えています。
6	・大規模イベント時は、近隣の道路に違法駐車されるのではないのか。	・現在でも、高校野球の大会など大きなイベント開催時には、ガードマンを配置するなど違法駐車対策を行うよう、大会運営や交通整理を主催者に求めている、指定管理者からも指導しています。
7	・第1種陸上競技場は、15,000人収容とのことだが、国スポ開会式の駐車に対応できるのか。	・国スポ開閉会式の参加者は、バスによるピストン輸送で来場し、駐車場利用は大会関係者に限定します。また、国スポ以外の大会についてもしっかり対応してまいります。
8	・駐車場に警備員を配置するのか。	・通常は配置しませんが、大規模な大会開催時には主催者が配置します。
彦根総合運動場、彦根市民体育センターおよび土木施設の解体工事について		
9	・彦根総合運動場の解体にあたり、野球場裏の現在閉鎖されているトイレは撤去するのか。	・当トイレは、今回の解体工事の対象外です。当トイレの取扱いは、今後、検討します。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
10	・トイレを撤去するよう検討いただきたい。	（ご意見として承ります。）
11	・彦根市民体育センターの解体工事の範囲はどこまでか。センターの駐車場は今後も使えるのか。	・センターの駐車場は、今回の解体工事の範囲には含まれないので、基本的には使用可能と考えるますが、一部の工作物撤去工事の際には制限が生じます。 ・駐車場を開放する場合、センターが閉鎖することで、車両の暴走行為や、ゴミの投棄が懸念されるなど管理上の問題があります。
12	・今まで城北小学校の夏祭りやPTA行事などでセンター駐車場を一時借用してきた。今後もこうしたイベント時だけでも開放してほしい。	・解体工事による制約はありますが、イベント等にはできるだけ配慮してまいります。
13	・解体時のコンクリートを割る騒音、杭抜き機の騒音、振動や大量の埃に大変迷惑している。こうしたデータは計測しているのか。	・振動計、騒音計を工事現場外からも見られるように3か所設置し、計測していますが、いずれの数値も法律の規制値の範囲内です。測定数値を開示することは可能です。 ・環境基準値以下でも毎日のことであり、お近くにお住まいだと大変気になることと思います。ご苦勞をおかけして大変申し訳ありません。大きな音のする作業のスケジュールを事前にお知らせするなど、できる範囲で配慮してまいります。
14	・環境基準値は超えていないということでしょうか。	・法律の規制値を超えていないように、騒音や振動は常時チェックしています。現在では、プール、管理棟、スポーツ会館など運動場西側の大きな音がする工事のピークは過ぎました。
15	・連絡橋を国スポ開催までに完成できないか。	・整備について彦根市と調整中です。国スポ開催までに完成できるよう取り組みます。
16	・平成29年7月の住民説明会でボーリング調査の結果を開示するとしていたがどうなったのか。	・本日の会場後方に柱状図を展示しているのでご確認ください。住民説明会でも同様の取扱いを行います。
地盤改良工事および敷地造成工事について		
17	・事業用地の買収は、どの程度まで進捗しているのか。	・現在、概ね7割ぐらいの買収が済んだところです。引き続き全ての土地をご提供いただけるようお願いしてまいります。
調査業務について〔建物調査（事前）、水質調査、ボーリング調査〕		
18	・建物調査の範囲には基準があるのか。	・工事区域の端から40mの範囲を対象としています。昨年度の調査と同様です。 ・土質や現場状況により条件が異なるので決まった基準はありません。隣接住宅のみを対象としている事例もありますが、当該地域の土質調査結果や他の事例を踏まえ40mに設定しました。
その他		
19	・住民説明会を予定しているか。	・5月16日(水)の夜と5月20日(日)の午前中での開催を予定しています。5月1日付けの市広報に案内通知を挟み込んで配布する予定です。
20	・彦根球場のナイター照明について、県議会で質疑があり、全国アンケートを実施した上で自治会と協定書について協議するとされていたが、状況はどうなっているのか。	・ナイター照明については、三の丸自治会、グリーンハイツの両自治会と協定書を結んでおり、平成28年に協議しましたが様々な課題があり、解決には時間を要します。 ・利用者の希望もあり、県は点灯したいと考えていますが、地元との協議の中で今すぐナイターができるという状況にはありません。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
21	・議会答弁では、地元の理解を得て理想の状態にするとしていたが、あまり地元へのアクションがないように感じる。	・地元との協議の結果、平成30年2月から内野用補助灯の点灯ができるようになりました。ナイター照明の点灯は直ぐにはできませんが、地元との調整は行っています。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
その他		
1	・都市計画道路の整備について、進捗状況はどうなっているのか。	・計画設計や事前調査に基づき、道路構造の詳細を関係機関と詰めているところです。今年の夏頃には、道路構造についての住民説明会を予定しています。 ・用地買収については、境界確定が完了しているので、今年度から本格的に用地買収を進めてまいります。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
第1種陸上競技場建築基本設計について		
1	・スタジアムリングは、地表面と高低差がある。スタジアムリングに通じる階段は、バリアフリー通路として整備されているのか。	・スタジアムリングに通じるスロープを設置する外、E V（エレベーター）を4基設置する計画です。
2	・スロープは、メインスタンドとバックスタンドの両方に設置するのか。	・スロープはバックスタンド側のみ設置しますが、E Vをメインスタンドに2基、バックスタンドに2基設置する計画です。
3	・現在の計画ではバリアフリーとは言えない。身体障害者も利用できるよう対応するのがバリアフリー対応だ。	・E Vは、バリアフリー対応の有効な手段と考えます。
4	・地表面からスタジアムリングまでの高さは何mあるのか。	・高い所で約6 mです。
5	・L E D照明は、実害が生じることはないのか。塗装や植生に何らかの悪影響を与えるのではないのか。	・以前は、L E D照明は目によくないと言われていましたが、最近の商品は改良されています。
6	・街灯はL E D化が進んでいるが、大きな照明をL E D化する場合の効果は何か。 ・他の競技場もL E D化しているのか。	・最近の競技場照明はL E D化が進んでいます。 ・L E D化により省電力化による電気料金の節減や、点灯後すぐに明るくなるといった効果があります。 ・当競技場の競技用照明は、光漏れに配慮した設計としています。また、光漏れについてシミュレーションしています。
県営金亀公園（仮称）彦根総合運動公園実施設計について		
7	・施設の名称が金亀公園となっているが、（仮称）彦根総合運動公園ではないのか。 ・現在は何という施設名なのか。	・公園整備の事業名は、金亀公園です。 ・現在の名称は、彦根総合運動場です。
8	・施設の名称は、公園整備で変わるのか。 ・市の金亀公園と2つの公園が同じ名前だとややこしい。	・当公園は、都市計画変更により金亀公園の公園区域を拡大したものであるため、県市の公園は、ともに金亀公園です。 ・現在は、わかりにくいので県営金亀公園、市営金亀公園と便宜的に呼んでいますが、公園の開設計時には当公園に名前をつけます。
9	・第3種陸上競技場横の駐車場について、周辺の道路の管理体制はどうなるのか。従来は高校野球の大会時には県警察官舎付近などに警備員を配置しているが、住宅地に車が入ってくることはないのか。	・当駐車場は、公園北側の市道から出入りします。公園東側には駐輪場が100台分あり、歩行者の出入りはありますが、車は出入りしません。 ・高校野球などの大会開催時は、主催者が警備員を配置するなど対応します。
10	・駐車場1,100台は、庭球場部分に駐車する台数が含まれているのか。	・駐車台数1,100台は、公園整備後の全体の台数です。国スポ開催時の駐車場は、周辺地域に仮設駐車場を設置してバス輸送を行います。 ・庭球場の区域は、開閉会式等に多目的に利用します。計画が決まりましたら、ご説明します。
11	・現在の運動場は、庭球場の照明が明るいので、夜間のランニングができる。公園整備後も適度な照明を設置してほしい。	・園路に夜間照明設備を設置する予定ですが、照明の明るさや点灯時間は、地元等と調整した上で決定します。 ・現在の計画では5ルクス程度の歩道並みの照明を予定しています。
12	・公園駐車場から連絡橋に上がる場合、どこから上がることになるのか。	・連絡橋は、県道沿いにスロープがあり、歩道橋としての役割も果たしています。連絡橋から歩道に降りたり、駐車場から連絡橋に上がるができます。
13	・現在設置されている歩道橋は、県道の南北両方の歩道から上がることができるが、連絡橋は、市公園側の歩道から上がれず不便。利便性を損なうのか。	・連絡橋は、これから設計を進めますが、現歩道橋の機能を連絡橋に持たせることになりますので、現歩道橋管理者の湖東土木事務所に確認した上で設計を進めます。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
14	・連絡橋を南北両方に降りられるようにすると費用が嵩むが、地元の利便性を重視して欲しい。	・地元の皆様のご意見を念頭に設計を進めます。
15	・現歩道橋は、連絡橋を整備した後も残るのか。	・現歩道橋の機能は連絡橋に移行しますので、現歩道橋は残りません。歩道橋の管理者である湖東土木事務所と調整した上で進めます。 （ご意見として承ります。）
16	・県道から歩道橋を通り、川沿いをウォーキングする人が多いので歩道橋を残して欲しい。 ・現在、1,500mのランニングコースが設定されているので、十分配慮した上で検討してほしい。	
17	・歩道橋の利便性を考えると、連絡橋の他に野球場付近にも橋があると良い。可能なら整備してほしい。	・連絡橋一本でも多額の費用を要しますので、さらなる整備は困難です。
18	・現在の歩道橋を撤去する理由は何か。	・現歩道橋は、老朽化が進んでいます。 ・現歩道橋は、幅員が2.7m～3mと狭いですが、連絡橋の整備により幅が広がります。
19	・既設の歩道橋を存置し、連絡橋と併せて利用する考えはないのか。	・連絡橋は、既設の歩道橋の代替施設となる施設ですので、歩道橋は残りません。
20	・陸上競技場の説明ばかりで連絡橋の説明がない。他の住民から現歩道橋は使えなくなると聞いている。	・連絡橋の詳細は決まっておらず、説明できる段階にありません。住民の皆様のご意見を伺いながら進めてまいります。
21	・公園や建築の実施設計は完了しているのか。	・公園は実施設計、建築は基本設計が完了しています。
22	・騒音、振動対策として特に配慮している点はあるか。工事の仕様に入っていないのか。	・第3種陸上競技場の地盤改良工事は、騒音振動が少ない工法を採用します。工事区域の外周部には3mの高さの仮囲いを設置し、粉じん等が飛散しにくいよう対策します。工事の発注時にはルールを定め、周辺への影響に配慮して施工します。
23	・工事前に住民に対し説明はあるのか。 ・業者の技術提案を説明すべき。業者からこういった提案があったのか事前に住民に説明すべき。	・施工業者の決定後、工事施工計画を立てた上で皆様に説明します。
24	・工事発注前に工事の施工条件を説明すること。	・工事の仕様や工法は、今後、検討します。工事内容が決まりましたら皆様にお知らせします。
25	・公園整備計画の説明会で、マンションの前に庭球場が整備されると聞いていたが、国スポ開催時は庭球場にならないのか。	・公園整備スケジュールでは、庭球場の整備は国スポ開催後としています。国スポ開催時は、駐車場や資材置き場などの広場として利用する予定です。
26	・庭球場の整備スケジュールについて、きちんと説明を受けていない。国スポ開催1年後に庭球場を整備することは確定しているのか。裏付けはないのか。	・用地買収や予算の確保といった課題はありますが、国スポ開催後に整備する予定です。
27	・公園を自由に散策いただきたいとの説明だが、公園のどの区域を指すのか。立ち入り制限区域はあるのか。	・第1種陸上競技場、第3種陸上競技場のスタンドや競技フィールド、野球場や庭球場といった運動施設は、有料施設のため受付後に利用いただくこととなりますが、広場や園路は、自由に利用いただけます。 ・当公園は、防災公園に位置付けられる施設ですので、できるだけ開放する方針です。
彦根総合運動場の建築物解体工事について		
28	・休日も工事は行われるのか。	・土曜日は工事を行います、日曜日は休みます。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
29	・住民が工事現場に入り、現場を見学することは可能か。	・可能ですが、休日は現場に人がいないので入れません。 ・事前に連絡いただければ、見学いただけるよう対応します。
30	・工事現場を見学する場合、どこに連絡すればよいか。	・いずれも工事現場の入り口付近に掲示している看板に記載の現場事務所または県建築課にご連絡ください。
彦根市民体育センター解体工事について		
31	・工事の粉じんが飛散しないよう十分配慮すること。	・粉じんを完全に無くすことは難しいですが、できる限り抑えるよう工夫します。
32	・体育センターは、城北小学校に近接しているが、アスベストの除去はいつ行うのか。	・施工業者決定後、工事の準備が整った後となりますので、現時点では明確にお答えできません。
33	・アスベストを除去する時期を事前に公表すること。	・施工業者の決定後、改めて説明します。
34	・地下水処理について、地下に浸透しきれない水はどこに、どのように排水するのか。	・今現在も使用している旧港湾へ接続された排水管がありますので、これを利用する計画です。
35	・既存の排水枡は、どこにあるのか。	・運動場の南側にあります。
36	・今説明のあった枡以外に排水施設はないのか。	・日常の排水施設として、現陸上競技場の北東側から大洞川に排水するポンプ施設があります。この部分は、近江高校の運動場の排水管理機能を維持した上で工事を進めます。 ・工事の排水は、全て旧港湾に排水します。
37	・体育センターは、第1種陸上競技場の工事の都合で解体されるが、体育センター敷地は、公園の駐車場になる場所ではないのか。	・第1種陸上競技場の敷地になります。
38	・体育センターの廃止について、再開を求める署名運動が行われているが、解体工事に影響はないのか。	・署名運動の今後の進み方にもよりますが、現在は計画どおり進めています。
39	・体育センターに隣接する城北小学校や幼稚園に十分配慮すること。	・城北小学校や城北幼稚園、近江高校には事前に説明するとともに、できる限り騒音や振動等について配慮します。
40	・体育センターを残すことはできないのか。南彦根に新施設を整備しても、地域スポーツの観点では、この地域で使ってもらえない。	・第1種陸上競技場の整備にあたり、体育センターの敷地を利用させていただくことになりました。彦根市は、市全体の視点から運動施設の整備を考えておられます。全ての運動施設を残すことはできないことにご理解ください。
41	・国スポ開催のために体育センターを解体するのではなく、市民スポーツが広がるよう今後も使っていく方がよい。	・現在は県内に存在しない第1種陸上競技場を整備することで、大きな大会が開催できるようになります。また、公園を整備することで多くの方にご利用いただくことができます。 ・体育センターは無くなりますが、彦根市の金亀公園を含めて市民のみなさまにご利用いただきたいと考えます。 ・国スポ開催時だけでなく、開催後の管理運営面でも市民のみなさまにご活用いただける施設にしていきたいと思います。
42	・新体育センターが完成した後に現体育センターを閉鎖すべきだ。	・第1種陸上競技場の整備スケジュール上、新体育センターの完成を待つことはできませんでした。

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
地盤改良工事および敷地造成工事について		
43	・住宅近くに杭を設置するので、振動がないよう工事すること。 ・盛土2.3mは、かなりの高さがあるが、周辺にどういった影響があるのか。 ・工事現場が住宅に近いので着工前後の対応を十分行っていただきたい。工事の具体的な説明は図面完成後になるのか。	・盛土は、市道側から着手する予定ですが、周辺に影響が生じないように十分配慮して行います。 ・工事車両の乗り入れなど、具体的なことが決まれば改めて説明します。
44	・当地は、元々地盤の良くない土地。多量の地盤改良を行うが、当初見込みより対策費用は増えていないのか。	・公園基本設計時と比較して、対策範囲は増えていますが、工法に変更はありません。
45	・盛土高が0.5～2.3mと差が大きいですが、それぞれの部分の盛土を指しているのか。	・高さが大きい場所は、事業地の一番北側の市道付近です。旧港湾に排水するため、全体的に南側に勾配をつける必要があります。
46	・盛土の結果、公園の敷地は、近隣の住宅よりも地盤が高くなるのか。	・近隣の住宅より高くなります。
調査業務について [建物調査（事前）、水質調査、ボーリング調査]		
47	・城北小学校付近の水質に問題はないか。水質調査は行ったのか。	・水質調査の対象は、事前に申し出のあった既存の井戸としていますが、城北小学校付近には調査対象がありません。
48	・城北小学校や近江高校に加え、地盤改良する近くの水質を調査すべきだ。	・城北小学校に説明する際に、周辺井戸について確認します。
49	・建物調査の調査範囲に公園東側住宅地の南側区域を含まないのはなぜか。南側まで調査対象とすべきだ。 ・平成29年度の建物調査では公園西側住宅地の南側まで調査しているの取扱いが異なる。	・工事区域から40mの区域内を調査対象としています。この範囲は、他府県の例で最も広い範囲を調査対象としています。 ・東側住宅地南側付近は、大きな工事を行わないため調査対象としていません。
50	・建物調査は、いつから実施するのか。 ・年内には調査するのか。	・地盤改良工事の着手前に調査を行いますが、工事の着工時期は未定です。 ・建物調査の時期は未定ですが、調査の着手に先立ち、調査内容を自治会長に説明した後、調査対象者ごと個別に調査日程を説明します。
51	・工事車両は、公園東側の区域に出入りするの、どこを通行するのか。	・工事車両は、公園南側の県道から出入りします。
52	・工事を行う際には、市道側に壁を設置するのか。	・工事現場の周囲に仮囲いを設置した上で工事を行います。
53	・盛土工事により市道と公園の地盤高に落差が生じるのか。	・市道も道路整備により地盤が高くなりますが、公園の方が高くなります。（滋賀県） ・市道の地盤は、1m程度高くなる予定です。（彦根市）
ボーリング調査結果の開示について		
54	・ボーリング調査は、何mの深度まで調査したのか。	・36mまで調査しました。
その他		
55	・平成29年度までは、自治会長に説明した後で住民説明会があったが、今年度は自治会長への説明はないのか。	・今年度も4/25に自治会長を対象に説明しています。今後も工事着手等機会の都度、丁寧に説明を行います。
56	・彦根市の金亀公園整備について、いつ説明するのか。説明会を開催すべき。	・県市それぞれの事業について、機会の都度説明します。 ・南側の公園は、市事業のため市が対応しますが、連絡橋は、県市双方に関わりますので、県市が同時に説明します。（滋賀県） ・平成30年度は、遊具の移設に着手します。工事前には皆様に説明します。（彦根市）

質疑応答の概要

滋賀県からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
57	・市の道路や河川事業について、説明会は別途行われるのか。	・現在は設計を精査しているところです。夏頃には道路や河川の説明を行う予定です。 ・説明会の開催にあたっては、事前にご案内します。（彦根市） ・県市の事業日程が合えば、県市合わせて説明いたします。（滋賀県）
58	・スポーツ局の上席に人事異動があったが、担当者をなぜ替えるのか。国スポの取組姿勢に疑問を感じる。地権者を軽視している。県の真剣みが伝わらない。	・県は組織で仕事をしており、人間関係で重要となる事項についても後任者に引き継ぐことで対応しています。決して地権者を軽視することはありません。引き続きしっかり対応します。
59	・船町交差点の地下道が汚い。水漏れがあり、壁面も汚れている。 ・国スポ開催時は、全国から来場者があるので地下道を清掃してほしい。	・道路管理者の湖東土木事務所と協議します。

質疑応答の概要

彦根市からの回答

番号	意見・情報等（概要）	意見・情報等に対する考え方 （説明会での回答要旨）
彦根市民体育センター解体工事について		
1	・彦根市内に体育館は、どれだけあるのか。 体育センター解体後、松原の住民は、どこの体育館を利用すればよいのか。	・彦根市立では稲枝の体育館があります。他には、小中学校の体育館を学校開放事業として利用できるよう準備しています。また、民間企業の体育館をお借りして市民にご利用いただく方針です。
2	・体育センター解体後、新施設を南彦根に建設する計画は確定しているのか。現敷地近辺に造れないのか。	・南彦根駅西側に新体育センターを整備する計画で、現在は実施設計中です。今年度は、造成工事を行います。 ・新施設は、施設規模が大きくなりますが、市民の皆さまに広くご利用いただける施設を整備します。
3	・新体育センターは、いつ完成するのか。	・国スポ開催3年前の2021年に完成、翌2022年に供用開始する予定です。
4	・体育センターは、いつから使えなくなるのか。どれくらいの間、体育館のない空白期間となるのか。	・体育センターは、3月末で閉館しました。 ・平成30～33年度の4年間で体育館のない期間となります。
調査業務について〔建物調査（事前）、水質調査、ボーリング調査〕		
5	・盛土工事により市道と公園の地盤高に落差が生じるのか。	・市道も道路整備により地盤が高くなりますが、公園の方が高くなります。（滋賀県） ・市道の地盤は、1 m程度高くなる予定です。（彦根市）
6	・市道と、東側の県道彦根米原線を比較した場合、市道の高さはどうなるのか。	・当市道は、東側県道接続部が高く、西側に向けて地盤が低くなるので、市道の西側の南に折れる地点から住宅地前まで直線状になるよう地盤を上げる予定です。
その他		
7	・彦根市の金亀公園整備について、いつ説明するのか。説明会を開催すべき。	・県市それぞれの事業について、機会の都度説明します。 ・南側の公園は、市事業のため市が対応しますが、連絡橋は、県市双方に関わりますので、県市が同時に説明します。（滋賀県） ・平成30年度は、遊具の移設に着手します。工事前には皆様に説明します。（彦根市）
8	・市の道路や河川事業について、説明会は別途行われるのか。	・現在は設計を精査しているところです。夏頃には道路や河川の説明を行う予定です。 ・説明会の開催にあたっては、事前にご案内します。（彦根市） ・県市の事業日程が合えば、県市合わせて説明いたします。（滋賀県）
9	・旧港湾と呼んでいる県道南側の河川の名前は何か。	・ご質問いただいた河川に流入する河川は、さるがせ川ですが、ご質問いただいた河川は、普通河川で名前はありません。通称は、旧港湾と呼んでいます。